



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年10月29日

上場会社名 株式会社メディアリンクス 上場取引所 東
 コード番号 6659 URL http://www.medialinks.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 菅原 司
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 長谷川 渉 TEL 044-589-3440
 四半期報告書提出予定日 2020年10月29日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	1,033	25.4	△228	—	△237	—	△240	—
2020年3月期第2四半期	824	△37.8	△504	—	△514	—	△517	—

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 △240百万円 (—%) 2020年3月期第2四半期 △561百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	△42.57	—
2020年3月期第2四半期	△91.72	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	3,375	1,325	38.0	227.65
2020年3月期	3,656	1,565	41.7	270.11

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 1,284百万円 2020年3月期 1,523百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,900	60.0	100	—	90	—	70	—	12.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

（注）詳細は、添付資料 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	5,675,300株	2020年3月期	5,675,300株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	34,856株	2020年3月期	35,056株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	5,640,322株	2020年3月期2Q	5,639,356株

（注）当社は、株式給付信託（J-ESOP）を導入しております。当該株式給付信託が保有する当社株式を、期末自己株式数として計上しております。また、期中平均株式数（四半期累計）の計算において、当該株式給付信託が保有する当社株式の数を控除しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想に記載した数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、今後のさまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 2 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法）

当社は、2020年10月29日（木）にアナリスト・機関投資家向け説明会を開催する予定です。その模様及び説明内容（動画）については、当日使用する決算説明資料とともに、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、国内外で拡大する新型コロナウイルス感染症の影響が継続、その収束は依然として見通せない状況にあり、景気の先行きについては極めて不透明な状況が続いております。

このような状況の下、当社グループは日本及び北米を中心に事業展開を進めました。

アジア市場は、前年同期に比べ増収となりました。これは、日本市場において放送局内システムの設置工事、通信事業者向けMD8000の販売、競馬場向け共聴製品の売上があったことなどによるものです。また、中国市場については、中国最大の通信サービス事業者の一つが、中国全土をカバーする放送ネットワークの複数サイトでの運用に向け、当社のMD8000ソリューションを採用しました。上期にその売上を計上しております。北米市場は、前年同期に比べ増収となりました。これは、大手通信事業者より、新たな設備投資案件を受注し、その一部の売上を計上したことによります。オーストラリア市場は、大手通信事業者に対してメンテナンスサポートサービスを提供し、前年同期とほぼ同程度の売上となりました。EMEA市場は、前年同期と比べ増収となりました。これは、ロシアの大手放送局に対して、設備拡張プロジェクトの売上を計上したためであります。

この結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの売上高は、1,033百万円(前年同期比25.4%増)となりました。製品グループ別内訳では、ハードウェア製品が722百万円(同24.7%増)、その他が310百万円(同27.1%増)となりました。海外売上高比率は、前期の84.0%から78.0%へと減少しました。利益面においては、売上総利益率は61.9%となり、売上総利益は639百万円(同37.7%増)となりました。

経費面では、販売費及び一般管理費は、867百万円(同10.4%減)となりました。これは、新型コロナウイルス感染症の影響により、主要な展示会が中止となったこと及び海外への移動が制限されたため、出張費が減少したことなどによるものです。なお、研究開発費は298百万円(同0.1%減)と前年と同程度を維持しています。

損益面では、営業損失は228百万円(前年同期は営業損失504百万円)、経常損失は237百万円(前年同期は経常損失514百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は、240百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失517百万円)となりました。

なお、当社グループは、映像通信機器のメーカーとして事業を行っており、当該事業以外に事業の種類がないため、セグメント別に事業を分類していません。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ281百万円減少し、3,375百万円となりました。主な変動要因は、現金及び預金の減少245百万円、受取手形及び売掛金の減少160百万円、原材料及び貯蔵品の増加149百万円によるものです。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ42百万円減少し、2,050百万円となりました。主な変動要因は、短期借入金の減少384百万円及び長期借入金の増加246百万円によるものです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ239百万円減少し、1,325百万円となりました。主な変動要因は、親会社株主に帰属する四半期純損失240百万円の計上による利益剰余金の減少によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2020年4月30日の「2020年3月期決算短信」で公表した業績予想を据え置いておりますが、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、実際の業績は、今後のさまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。なお、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う当社グループへの影響につきましては、今後業績予想の変更が必要な場合には速やかにお知らせいたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,945,820	1,701,279
受取手形及び売掛金	718,700	559,104
商品及び製品	583,594	533,761
仕掛品	1,756	935
原材料及び貯蔵品	184,121	333,413
その他	91,311	122,620
流動資産合計	3,525,302	3,251,112
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	900	983
工具、器具及び備品（純額）	37,823	32,539
有形固定資産合計	38,723	33,522
無形固定資産		
ソフトウェア	2,495	2,947
その他	1,293	2,156
無形固定資産合計	3,787	5,103
投資その他の資産		
投資有価証券	0	0
繰延税金資産	54,426	52,190
その他	34,052	33,192
投資その他の資産合計	88,478	85,382
固定資産合計	130,988	124,007
資産合計	3,656,290	3,375,119
負債の部		
流動負債		
買掛金	146,749	234,335
短期借入金	650,000	266,479
1年内返済予定の長期借入金	395,524	456,264
未払法人税等	5,743	6,564
前受金	46,200	26,665
その他	147,984	116,855
流動負債合計	1,392,200	1,107,161
固定負債		
長期借入金	649,866	896,364
リース債務	5,337	2,980
株式給付引当金	10,590	10,294
長期末払金	5,740	5,740
その他	27,708	27,181
固定負債合計	699,241	942,558
負債合計	2,091,442	2,049,719

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,681,923	1,681,923
資本剰余金	116,264	116,264
利益剰余金	△192,588	△432,687
自己株式	△38,470	△38,251
株主資本合計	1,567,128	1,327,249
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△43,629	△43,199
その他の包括利益累計額合計	△43,629	△43,199
新株予約権	41,350	41,350
純資産合計	1,564,848	1,325,400
負債純資産合計	3,656,290	3,375,119

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	823,676	1,032,841
売上原価	359,596	393,694
売上総利益	464,080	639,147
販売費及び一般管理費		
役員報酬	76,852	68,200
給料及び手当	251,805	259,631
研究開発費	298,268	297,975
その他	341,150	241,507
販売費及び一般管理費合計	968,075	867,313
営業損失(△)	△503,995	△228,165
営業外収益		
受取利息	159	40
受取配当金	306	—
助成金収入	—	1,294
その他	91	40
営業外収益合計	556	1,374
営業外費用		
支払利息	6,548	7,571
為替差損	4,122	1,545
その他	226	856
営業外費用合計	10,897	9,972
経常損失(△)	△514,337	△236,763
特別利益		
固定資産売却益	23	—
特別利益合計	23	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△514,313	△236,763
法人税、住民税及び事業税	1,944	2,937
法人税等調整額	1,009	399
法人税等合計	2,953	3,336
四半期純損失(△)	△517,266	△240,099
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△517,266	△240,099

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純損失(△)	△517,266	△240,099
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△44,194	430
その他の包括利益合計	△44,194	430
四半期包括利益	△561,460	△239,668
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△561,460	△239,668
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△514,313	△236,763
減価償却費	13,307	8,921
株式報酬費用	19,594	—
株式給付引当金の増減額(△は減少)	△1,109	△296
受取利息及び受取配当金	△464	△40
支払利息	6,548	7,571
為替差損益(△は益)	4,079	9,135
固定資産売却損益(△は益)	△23	—
売上債権の増減額(△は増加)	617,699	154,621
たな卸資産の増減額(△は増加)	△163,174	△101,480
仕入債務の増減額(△は減少)	△17,530	86,461
前受金の増減額(△は減少)	△24,751	△19,237
その他	30,767	△57,644
小計	△29,371	△148,750
利息及び配当金の受取額	529	51
利息の支払額	△6,548	△7,571
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△5,727	△5,003
営業活動によるキャッシュ・フロー	△41,119	△161,274
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△26,020	△2,404
有形固定資産の売却による収入	23	—
無形固定資産の取得による支出	△2,828	△2,362
その他	△2,292	△2,231
投資活動によるキャッシュ・フロー	△31,117	△6,997
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	△383,521
長期借入れによる収入	—	530,000
長期借入金の返済による支出	△228,503	△222,762
リース債務の返済による支出	△2,948	△2,730
財務活動によるキャッシュ・フロー	△231,451	△79,014
現金及び現金同等物に係る換算差額	△31,884	328
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△335,570	△246,957
現金及び現金同等物の期首残高	2,101,315	1,940,726
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,765,745	1,693,769

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

一部の連結子会社の税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。